

オンラインによる NEAL 指導者養成講習
開催に関するご案内
(2023 年 4 月版)

オンラインによる NEAL 指導者養成講習の開催について

2023 年 4 月 28 日
自然体験活動部会事務局

オンラインによる NEAL 指導者養成講習の開催に関しまして、以下にご案内申し上げます。

【1】NEAL リーダー（2020 年 8 月 6 日ご案内）

全時間のオンライン開催が可能です。オンラインによる NEAL リーダー養成講習の開催に関する基準は以下の通りです。

- ・ 自然体験活動指導者養成カリキュラムに基づき実施する事。
 - ・ 体験学習サイクルを考慮している事。
（『①経験』『②振り返り』『③概念化』『④実践』という『4つのプロセス』を効果的に使い、受講者の感想を引き出し、共有する時間をとる。）
 - ・ 参加者が実技を伴う科目を受講した事を証明するものとして、「実際に実技を行っている様子」や「課題にもとづく成果物」の写真や動画等を講師に送付する事。
（NEAL 事務局に提出する必要はありません。）
- 実技が必要と思われる科目：「自然体験活動の技術」、「自然体験活動の安全管理」
- 実技があることが好ましい科目：「自然体験活動の指導」、「対象者理解」、
「自然体験活動の特質」

※実技を伴う科目の対応例（参考）

例1 自然体験活動の技術「野外調理代替えプログラム」

- ① 導入講義をオンラインで受講する。
- ② 講師が指定する期日までに、受講者各自が自宅にある鍋で米を炊ぎ炊飯するプロセスを「動画」や「写真」にまとめ、提出する。または、各自の実技風景をオンラインで共有し講師から実技指導をおこなう。
- ③ 提出物の内容を講師がチェックし、コメントを添えてふりかえりシートを受講者へ送る。
- ④ 講師が指定する期日までにふりかえりシートを講師へ送る。

- ⑤ オンライン上でふりかえりを実施。

※3～4人のグループに分けて感想を共有する時間を持つ。

例2 自然体験活動の技術「自然とのふれあいをテーマにした実技の体験」

- ① 導入の講義をオンラインで受講する。
- ② 講師が指定する期日までに、各自が実際に体験し、その成果を動画や写真で講師に提出する。
- ③ 提出物の内容を講師がチェックし、コメントを添えてふりかえりシートを受講者へ送る。
- ④ 講師が指定する期日までに、ふりかえりシートを講師へ提出する。
- ⑤ オンライン上でふりかえりを実施する。

※3～4人のグループに分けて感想を共有する時間を持つ。

例3 自然体験活動の安全管理 「心肺蘇生法演習」、「包帯法」など

- ① 一般的な安全管理の講義をオンラインで受講する。
- ② 講師の実演もしくは動画にて心肺蘇生法について学ぶ。

※参考：「たたかう！救急アニメ救え！ボジョレー」1～4話

<https://www.youtube.com/watch?v=bqTSDfVInM0&t=5s>

NPO 法人大阪ライフサポート協会・PUSH プロジェクト委員会

：救急法 三角巾【頭頂部・肩・膝】・間接圧迫止血

<https://www.youtube.com/watch?v=Q4v0uai8wpk>

日本赤十字社東京都支部 公式

- ③ 講師が指定する期日までに、各自が実際に体験し、その成果を動画や写真で講師に提出する。
- ④ 提出物の内容を講師がチェックし、コメントを添えてふりかえりシートを受講者へ送る。
- ⑤ 講師が指定する期日までに、ふりかえりシートを講師へ提出する。
- ⑥ オンライン上でふりかえりを実施する。

※3～4人のグループに分けて感想を共有する時間を持つ。

【2】NEAL インストラクター（2023年4月28日ご案内）

規定時間 22.5 時間のうち、16.5 時間はオンライン実施可能、6 時間は対面による実施が必要です。オンラインによる NEAL インストラクター養成講習の開催に関する基準は以下の通りです。

【実施時間数一覧表】

科目	(インストラクター養成講習)		
	規定時間数	オンライン可能	対面で実施
ガイダンス	1	1	0
青少年教育における体験活動	-	-	-
学校教育における体験活動	1.5	1.5	0
自然体験活動の特質	1.5	1.5	0
対象者理解	3	3	0
自然体験活動の指導	3	1.5	1.5
自然体験活動の技術	3	1.5	1.5
自然体験活動の安全管理	3	3	0
自然体験活動の企画・運営	6	3	3
履修試験	0.5	0.5	0
合計時間	22.5	16.5	6

・「自然体験活動の指導」、「自然体験活動の技術」、「自然体験活動の企画・運営」の一部は、必ず対面でおこなうこと（6時間分）。

【3】NEAL コーディネーター（2020年8月6日ご案内）

全規定時間のオンライン開催が可能です。一部科目では実技や予習・復習として課題を提示し、時間数を読み替えてオンラインによる講義時間の短縮を可能とします（一覧表を参照）。オンラインによる NEAL コーディネーター養成講習の開催に関する基準は以下の通りです。

【実施時間数一覧表】

科目	概論Ⅲ（コーディネーター養成講習）		
	規定時間数	講義	課題
ガイダンス	1	1	-
青少年教育における体験活動	1.5	1.5	-
学校教育における体験活動	1.5	1.5	-
自然体験活動の特質	3	2.5	0.5
対象者理解	4.5	4.5	-
自然体験活動の指導	3	3	-
自然体験活動の安全管理	3	3	-
自然体験活動の企画・運営	9	3	6
履修試験	0.5	0.5	-
	27	20.5	6.5

事前課題の例

- ・自然体験活動の特質

参加者の地元で自然体験活動が地域活性に繋がっている事例を挙げ、説明できるよう準備する

- ・自然体験活動の企画・運営

自然体験活動におけるプログラムを企画し最終日に発表する。

※自然体験活動指導者養成カリキュラムの内容に沿った課題内容であること

参考：

[自然体験活動指導者養成カリキュラム（概論・演習ⅠⅡⅢ）一覧](#)

講習会講師ハンドブック [コーディネーター](#)

オンラインによる NEAL リーダー養成講習会の開催（本資料 P.2）